東だより

武蔵野東学園広報　第６２号
２０２３年　９月３０日発行

〒180-0012　東京都武蔵野市緑町2-1-10
TEL　0422-52-2211（代）　FAX　0422-53-1090
https://www.musashino-higashi.org

それぞれの場から踏み出す一歩

中学校校長　菊地　知恵子

7月に、新聞の全国版に武蔵野東幼稚園の混合教育をとりあげた記事が掲載されました。（「きらめく成長物語　一緒に楽しむ」7/11朝日新聞　朝刊）加藤園長が語る「自閉症の子も、そうでない子も」ともに学ぶ豊かな環境や、ともに学ぶことによるそれぞれの子どもの成長について、特に学園外から反響がありました。学園の教育への取材は昔からたびたびあり、見学会の折には古い新聞記事を手に来校される方もおられます。自閉児教育や混合教育についてのみならず、昨年には中学校の『探究科』の授業も全国版に掲載されています。オリジナルの問いを持ち、自分の学びが「誰かのため」になることをふまえた探究であることが注目されました。私学教育の独自性のうちにも、本学園の教育は他にはなく、真似ることができない内容と質をともなっていると言えます。

日本の次世代の教育として提示されている第4期教育振興基本計画(2023年～2027年)には、超スマート社会(Society5.0)における社会の変化のもと、これからの社会のあるべき姿として「ウェルビーイング」(Well-being)が掲げられています。ここで言う「ウェルビーイング」とは「一人一人の多様な幸せであるとともに社会全体の幸せ」、社会の人々が互いの違いを受け入れながら、ともに生きる姿をもとめていこうということになります。今年、学園は創立から60年目を迎えました。互いの違いを認めながら一人一人の可能性を伸ばしていく教育の歩みは、この考えが目指すものと軸を同じくします。今、中学校の運動場に目を転じれば、そこでは近づくスポーツ大会に向けてAB組の生徒とCDE組の生徒が互いに声援を送りながら競技の練習に熱中しています。授業時間以外にも朝や昼の空いた時間には、ペアになって「なわすい」（なわとび推進プロジェクト）に取り組んでいます。大会当日に全校生徒が参加するなわとびの種目で、制限時間いっぱい跳びきれば一人1点になることを目指して、誘い合って練習をしているのです。同じことを目指して向かい合う楽しみ、そんな経験を積んで子どもたちは成長していきます。先日ある機会に、中3の生徒がこんなことを語りました。「今までずっと一緒に過ごしてきて、毎年秋の学園祭にはCDE組の劇を見るのを楽しみにしており、見るたびにこの1年間のお互いの成長を思います。かけがえのない友だちです。」と。

グローバル化、多様性の尊重といわれて久しく、この複雑な世界の問題解決には決まった答えはありません。何事も理想だと言ってしまえばおしまいで、理想があるからこそ具体化するための知恵も行動も生まれてきます。環境問題でよく使われる”Think　globally，act　locally”という言葉は、他の物事にも通じます。それぞれの場（ローカル）から、自分たちとはちがう「誰か」への想像力をもって理解し行動する。自分とは違う価値観の人への理解と歩み寄りは難しいことかもしれませんが、一歩を踏み出すことが、自分を含む複雑な世界を解決する糸口になるかもしれません。ローカルから踏み出した一歩が、やがて世界を変える、グローバルに転じていくこともありえます。60年間の歩みの先に、学園で育っていく子どもたちが「ともに幸せになる社会」の基盤をつくっていってくれることを願います。

子どもたちの成長を促す園庭の環境

幼　稚　園

＜第一幼稚園：園庭の築山のリニューアル＞

夏休み期間中に第一幼稚園の園庭にある築山のリニューアル工事を行いました。これは、風雨によって築山の土が流れて、山の形状が崩れやすくなっていることと、より子どもたちの遊びが広がるような環境を整備するため、山の起伏を保つ土留めの施工と流れた土の補充と、新たな階段やベンチを設置しました。

この作業には、バスの先生とボランティアのお父様方（レッツのみなさん）が参加し、土留めの枕木を運び入れたり、設置したりするなど、子どもたちの笑顔のために尽力していただきました。

築山で遊ぶ子どもたち

工事が完了した夏休み明け、新たな姿に生まれ変わった築山をみて、子どもたちも大喜び。築山頂上にあるシンボルツリーの「カツラ」のところまで、子どもたちは何度も登ったり下りたりを繰り返し楽しんでいます。遊びながら自然な体づくりの場にもなっている築山は、子どもたちのお気に入りの場所となっています。

りす組の遊び場

＜第二幼稚園：年少りす組の新しい遊び場が誕生！＞

今年度、年少りす組が生活する第二幼稚園では、りす組の子どもたちが安心して遊べる環境を考えて、保育室前に小さな遊び場を作りました。小さな山や砂場を設置し、りす組の子どもたちが安心して遊べる環境になり毎日楽しみに登園してきています。

また、年中・年長さんたちも新しい遊び場に興味津々で、りす組の子どもたちが遊んでいない時を選んで遊んでいる様子が微笑ましいです。

○チロル学園親子体験ツアー2023

児童・生徒達の宿泊学習や農業従事体験・研修などで利用されているチロル学園で、幼稚園の親子体験ツアー2023を開催しました。園児にとってはなかなか利用する機会がもてなかったチロル学園ですが、子どもたちの成長に合わせて利用する機会があり、幼稚園の保護者の皆様にも身近に感じていただきたいという願いから、数年前から企画され、コロナ禍を乗り越え、8月4日（金）数年越しの実現となりました。

当日は10家族が参加されて、お庭での水遊び、館内スタンプラリー、思い出のフォトスタンドづくり、フルーツポンチビュッフェ、ミニコンサートなど行いました。盛りだくさんのアクティビティを通して、親子一緒に楽しみながら施設を知っていただける貴重な機会になりました。

このツアーが子どもたちにとっても、ご家族の皆様との楽しい時間となり素敵な経験ができたことで、夏の思い出の一つとなったのは大変嬉しいことです。

○駐輪場にオーニングを設置しました！

夏休みに、第二幼稚園の駐輪場にオーニングを設置しました。これは、2022年度卒園記念品として設置されたものです。自転車で来園されるご家族のみなさんには、日々の送り迎えの際、雨の日や強い日差しのもと、天候の影響を気にせず、自転車の乗降ができるようになりました。

○ホームカミングデー「みんな、おかえり！」

7月1日（土）に1年生、9月9日（土）に4年生が幼稚園に帰ってきました。コロナ禍の制約によりホームカミングデーはリモートでの開催が続いていましたが、今年は数年ぶりに対面でホームカミングデーを開催しました。

今回、遠方に住んでいたり当日直接来ることが難しい卒園生たちは、Zoomを通じて参加してくれました。海外にいる卒園生は時差がありましたが、夜中の時間にも関わらず参加してくれたことは本当に嬉しかったです。

当日はクラスごとに集まって、自己紹介と近況の報告、小学校で頑張っていることなど発表しあい、みんなと一緒に懐かしい時間を味わいながら過ごしました。卒園生たちが再び幼稚園に足を運んでくれたこと、そして再会できたことは特別な瞬間でした。幼稚園で築いた友情を、いつまでも大切にして一緒に成長していくことを願っています。

○幼稚園バス　置き去り防止装置設置

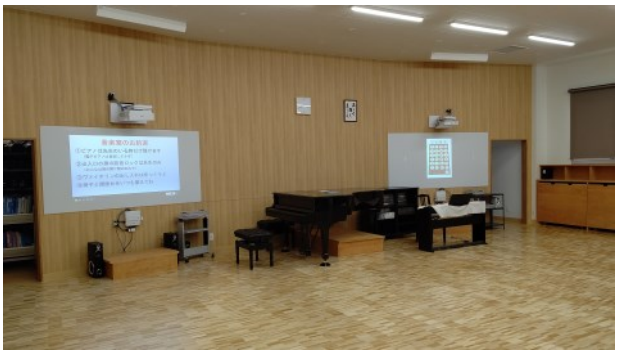
子どもたちの安全を第一に考え、車内において子どもが置き去りになる事故を防ぐため、幼稚園や保育所などの送迎バスに安全装置の設置が4月から義務づけられました。

これまでも園児の送迎時において、チェックリストを使用し複数の目で置き去りがないように確認をしていました。さらに、ヒューマンエラーを完全に排除するため、国の基準に沿った安全装置の設置が完了しました。これにより、送迎時の安全度が一段と向上しました。

小　学　校

音楽室の改修工事

夏休みには、小学校西館3階音楽室の改修工事がありました。音楽室内の段差をなくしたことで、楽器などの移動がスムーズになり、椅子の位置も自由にレイアウトできるようになりました。天井を高くしたこと、収納を工夫して横幅が広がったことでとても広々としたスペースとなり、開放感が増し子どもたちの歌声や声の響きも豊かになりました。正面には、2面のディスプレイを設置し、授業内で多くの情報を提供することができるようになります。また、新しいグランドピアノ（STEINWAY&SONS）をご寄贈いただき、その音色に子どもたちも耳を傾けていました。



新しくなった音楽室

YOSAKOIひがし晴れ！

『盆踊りオープニング』

７月２２日、4年ぶりの「盆踊り」。オープニングはYOSAKOIひがし晴れ！この行事を一気に夏まつりの雰囲気へと誘えるように「東ハッピ」を羽織って櫓へあがりました。全校を前にしてYOSAKOIソーランを楽しく堂々と踊ることを目指し、練習を重ねてきました。夏eパルでも盆踊り前夜祭と称して実施しました。盆踊りを初めて経験する学年が複数ある中でも期待を寄せてくれた応援や踊り子を真似して踊る児童で大いに盛り上がりました。全校との夏の思い出が鳴子の音と共に心に刻まれました。

盆踊りオープニング

『楽しく踊って地域貢献』

シルバーシティ武蔵野より「納涼祭～日本の踊り～」というテーマで出演依頼を受け、8月6日に45分間のステージを展開してきました。館長さんより「YOSAKOIひがし晴れ！のオンライン演舞動画を拝見し、是非出演して頂きたい」との要望を受け、出演に向けて踊り子のご家族の協力を得ながら練習を重ねました。当日は本番前に踊り子のご家族向けに公開リハーサルを実施し観ていただきました。本番も同様にオリジナル曲「全力！ひがし晴れ！」を始めとし披露するYOSAKOIを3曲と会場の皆さんと楽しく踊る盆踊りを3曲、アンコールでYOSAKOIを1曲というオンステージを展開することができました。大変喜んでいただき自信を持たせていただく良い機会となりました。YOSAKOIは、踊り子はもちろんのこと観る人、街を元気にする踊りです。発足当時から掲げている「YOSAKOIを楽しく踊って地域貢献！」を実現できた夏となりました。

この2つの様子を部長・副部長より始業式の中で「活動報告」として自身の言葉で全校に伝えられました。今までに卒業していった踊り子たちの活躍から得られた今回の出演経験となったことも付け加えておきます。

夏休み特別eパル

今年度も、夏休みの特別eパルが実施され、延べ2103名の参加がありました。ここ数年コロナの関係でできなかった活動も再開し、おもいっきり水遊びをしたり、縁日遊び、理科実験教室、ミニコンサートなど盛りだくさんでした。夏休みの思い出がたくさんできたのではないでしょうか。

中　学　校

機能向上化に向けた改修工事

夏休み期間に、中学校では大きな工事を3つ行いました。1つ目は運動場と体育館西側テニスコートの人工芝の張替え工事です。特に運動場の芝は高性能で、先端がカール状になっているため、走る際には適度なクッション性を生みつつ、ボールの弾み加減や転がり具合をスムーズにしていますので、陸上競技や球技にも適しています。また、2つ目は運動場照明設備のLED化工事です。LED電灯の導入により明るさは以前と比べてかなり向上し、消費電力も削減されました。

最後に図書室のリノベーション工事です。最大の改良点は、書架の増設です。これにより、以前のほぼ2倍の蔵書量を収納できるようになりました。また、床の色調は濃い茶系、壁紙は黒を基調にすることで、少し大人っぽさを持ちつつ、落ち着きのある居心地の良い空間にしました。2学期が始まり、生徒たちは図書室の新しい雰囲気のなか、秋の読書を満喫しています。

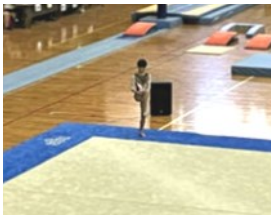
今年の夏の工事が生徒たちの学習意欲のさらなる向上や、学校生活の充実につながることに期待しています。

英検協会より表彰

この度、英検協会より「取得率部門」において優秀団体賞を受賞しました。昨年度は、8割近い3年生が準2級以上を取得するなど、生徒たちの努力の成果が認められたことが今回の表彰につながっています。受賞は今回で4度目となり、在校生の励みとなりました。

夏の部活動の活躍

この夏に行われた都大会で、体操競技部女子が団体で3位に入賞、さらに、1年生女子が都大会の成績により、個人では関東大会出場を果たしました。陸上競技部は、全日本中学校通信陸上競技東京都大会で2年生女子が、100mで5位入賞。また、東京私立中高対抗陸上競技選手権大会では、6種目で入賞しています。また、ダンス部は東京都中学校創作ダンスコンクールと東京都中学校ダンス選手権で第2位に、東京私立中・高創作ダンス発表会では優秀賞を受賞するなど、日頃の練習の成果を発揮しました。



合唱コンクール（ルネこだいらにて）

7月に合唱コンクールを外部会場で開催しました。本格的なホールでの開催は4年ぶりとなります。当日は、文化推進委員の生徒が中心となって、保護者の方を受け入れたり、司会や進行を担うなど、様々な場面で運営に大きく携わりました。

結果は、優勝も含め、上位の賞はすべて3年生が受賞し、最上級生としての底力を発揮しました。1・2年生は3年生の見事な合唱に圧倒されていましたが、こうした機会は、全校で行う学校行事の大きなメリットのひとつです。

また、発表会同様、外部のホールでの発表は、誰もが体験できるわけではなく、とても貴重なものです。たとえ一日であってもこのような経験で自信が養われ、将来への新しい挑戦につながる礎となることでしょう。

高等専修学校

第33回全国高等専修学校体育大会

第33回全国高等専修学校体育大会が、7月24日～26日の3日間、山梨県富士吉田市の富士北麓公園を会場にして行われました。全国大会の会場は名前の通り、富士山のふもとにあり、晴れた日には、とても素敵な景色を眺めながら、競技に臨むことのできる素晴らしい場所にあります。感染症の対策に気を配りながらも、4年振りに制約のない大会を行うことができました。

4連覇したスポーツウエルネス吹矢

本校からは、陸上部、卓球部、野球部に所属する生徒29名が、陸上競技、駅伝競走、卓球、軟式野球、自転車競技、スポーツウエルネス吹矢に出場しました。それぞれの部活動で努力を積み重ね臨んだ競技では、優勝旗こそ持ち帰ることはできなかったものの、確実に成長した生徒の姿を目にすることができました。

富士山をバックに記念撮影

今年度注目されたのが、スポーツウエルネス吹矢団体戦でした。団体戦は、個人戦各校上位3名の記録の合計で争います。本校4連覇のかかる本競技では、他校も、「打倒武蔵野東」で、大いに練習を重ね臨んできたようです。しかし、本校は個人戦で優勝、3位と好成績を残し、団体では、4連覇を果たすことができました。各部活動ともに、次年度の全国大会で一層の活躍ができるように、すでに練習が始まっています。

文部科学省委託事業（最終年度）

2021年度から文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的人材養成事業（学びのセーフティネット機能の充実強化）」について、受託推進し、今年度が3年目の最終年度になります。

全国にある多くの高等専修学校において、発達障害など特別に支援が必要な生徒を受け入れています。本校では、昭和61年の開校以来、当該生徒の教育に携わり、就労支援を中心とした進路指導と卒業後の定着支援を展開してきましたが、開校して38年を迎える現在まで取り組んできた進路指導・定着支援の積み重ねにより、卒業後も安定した社会生活が送れるようになってきており、企業・福祉事業所及びハローワーク等から高い評価をいただけるようになっています。

この事業では、本校で実践している進路指導及び卒業後の定着支援について、外部機関と連携して積み重ねてきた取り組みの流れや事例をまとめてきました。また、全国で特別に支援が必要な生徒を積極的に受け入れ、進路指導に尽力している高等専修学校と連携し、各学校が行っている外部機関との連携やその取り組み成果をまとめているところです。これにより、各地域や学校における連携モデルを示し、全国の高等専修学校で学ぶ生徒の進路指導が円滑に行われ、卒業後安定した社会生活を長期的に送ることができるようにしていきたいと考えています。

今年度の大規模リニューアル工事

新調した舞台上の壁紙

3年間夏休みを利用して、地下講堂のリニューアル工事を行いました。床面の張替工事、壁面のリニューアル、そして今年度は、ステージや後方壁紙の張り替え、講堂後方天井部の塗り替え等を行いました。この工事をもって講堂の工事は完了いたしましたが、今後、ステージの照明機材の導入も行ってまいります。ファッションコースと体育コースがコラボレーションして実施する11月の紫峰祭（学園祭）ステージショーでも、例年と一味違った演出をお楽しみいただけるように準備してまいります。ご来場をお待ちしています。

新たに設置した照明機材の一部

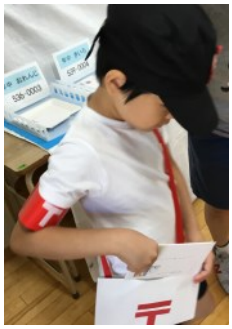
教育センター

サマープログラム

7月31日から8月4日にかけてサマープログラムを実施しました。今回は、年中児から中学生までの78名の受講者が集まりました。子どもたちは、季節をテーマにした製作や学習、音楽、図工／美術、体育などに加え、大人から子どもまで、受講者全員が参加できる「手紙」をテーマにした活動を楽しみました。館内のあちらこちらに設置されたポストを介して、子どもが親に頑張っていることを手紙に書いて伝えたり、親が子どもに励ましの返信を書いたりするなど大いに盛り上がりました。幼児はハガキに得意な絵を描いてポストに入れました。この活動では、手紙の書き方だけでなく疑似郵便局を設置して手紙の回収、スタンプ押し、郵便番号ごとの仕分け、配達といった郵便の仕組みを学ぶ体験もできるようになっており、配達員の帽子と腕章をつけて誇らしげに業務に取り組む子どもたちの姿が印象的でした。

館内のあちらこちらに設置されたポスト

保護者講習会では、「武蔵野東学園の教育」をはじめ、「発達障害のある子どもの認知特性と支援」、「『伝わる』『わかる』『できる』を増やす工夫について」、「教育的な指導・支援」、「教育センターの体育活動」などの講演を行いました。特別ゲストとしてお招きした保護者OBのMさんの講演では、お子さんの誕生から社会人として成長するまでの子育て体験を語っていただきました。受講された保護者からは、「毎回参加させていただいて、その度に子どもの成長を目の当たりにして、親も祖父母も息子に関わる支援者もとても驚いています。」また「保護者に対する講義内容が充実していて、参加した意義があったと感じています。特に保護者OBの講演では、同じ環境や悩みを有する方の話を聞くことができ、参考になりました。」などの感想が寄せられました。



スタンプ押しや配達業務も体験しました

サマープログラムをはじめとする季節特別プログラムは、東幼稚園に通う年中、年長児も参加することができます。今年度のウィンタープログラムとスプリングプログラムは、これから募集を始めます。ご興味のある方は、ぜひお申込みください。

大切な人に手紙を書いて投函しました

教育センターのオリジナルドリル

東だより61号でもお知らせしたとおり、教育センターでは長年積み上げて来た療育実践から生み出されたオリジナル学習ドリルの販売を開始しました。既にご案内している、「足し算」「引き算」「時刻の読み方」「読解」などに加えて、「文づくり」「文法」「文章題（たし算・ひき算）」「文章題（かけ算・わり算）」「生活の常識」「繰り上がりの足し算、引き算」など15種類のオリジナルドリルが揃いました。中でも、「生活の常識ドリル」は、社会生活、スポーツ、音楽、図工（美術）、家庭科、理科、地理、歴史など、日常生活を営む上で知っておきたい、覚えておきたいことをまとめたシリーズです。クイズ仕立てで親しみやすい内容になっているので、国語や算数などの主要教科と合わせて使用するとバランスのよい家庭学習のルーティンが築けるかと思います。

1冊50～60ページのボリュームがあります

教育センターでは、これからも子どもたちが取り組みやすい学習ドリルを続々と発刊していきます。幼児や低学年向けの認知学習ドリルなども間もなく発刊する予定です。紙面上だけでは分かりにくい指導方法を、インターネットとのリンクによって動画で見ることができる仕掛けも思案しているところです。楽しみにお待ちください。オリジナル学習ドリルの販売は、教育センターホームページまたは、教育センター受付にてご案内しております。学園在園在学の方には会員価格でご提供いたします（1冊500円）。

生活の常識ドリルの内容例

学園総合

寄贈者お名前 (2023年2月25日～9月15日)

※ グランドピアノ STEINWAY & SONS
※ 日本画　村松秀太郎《頸》　【中野篤様】
※ バナースクリーン、撮影用ライト一式　【2022年度　小学校卒業生一同様】
※ プロジェクター、スクリーン一式　【2022年度　高等専修学校卒業生一同様】

寄付金申込者お名前 (2023年2月25日～9月15日)

榎本勝治様、岡田光正様、片田友佳様、武田悟様、中野杏南様、計野ちあき様、福田保人様、山田友子様、
龍治史子様、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社様、株式会社大島屋様、奥山スポーツ土木株式会社様、
有限会社奥山文具店様、株式会社菓子処あかぎ様、株式会社共進プロセス様、
株式会社きらぼし銀行 三鷹支店様、株式会社グッディーホーム様、株式会社グリーンシステム様、
GREEN合同会社様、株式会社スクール服装様、株式会社すまいの住空間様、多摩信用金庫様、
多摩信用金庫 武蔵野支店様、中央建物管理協同組合様、株式会社テヅカ様、東京菅公学生服株式会社様、
株式会社東畑建築事務所様、株式会社富沢造園様、西松建設株式会社様、株式会社樋口電設様、
平山モータース株式会社様、協同組合武蔵野給食センター様、株式会社武蔵野設備様、
メックシステム株式会社様、ライフ・デザイナー・サービス有限会社様、国際ソロプチミスト武蔵野様、
都営武蔵野アパート自治会様、武蔵野市緑町2丁目第2アパート自治会様、緑町コミュニティ協議会様、
緑町商栄会様、武蔵野緑町パークタウン自治会様
2022年度　幼稚園卒業生一同様、2022年度　中学校卒業生一同様、むらさきOB会様、匿名7名様

武蔵野東学園をご支援くださる皆様へ

武蔵野東学園では、「混合教育」・「生活療法」の更なる充実のために、皆様からのご篤志を随時受け賜わっております。学園の実践する様々な教育活動、教育機器・設備ならびに施設の向上や奨学金制度の拡充などに活用させていただきます。ご支援のほどお願い申し上げます。

使途を指定してのご寄付について

学園の教育振興のための一般寄付のほか、幼稚園、小学校、中学校、高等専修学校、教育センター、
山梨友愛寮・チロル学園や奨学金制度へのご寄付など、使途を指定したご寄付も受け賜ります。

税法上の優遇措置について

・個人の場合
個人の方からのご寄付につきましては、寄付金控除を受けることができます。
控除には「税額控除」・「所得控除」の2種類があり、確定申告時にお選びいただくことが可能です。

・法人の場合
法人様からのご寄付につきましては、寄付金額を当該事業年度の損金に算入することができます。
ご寄付の手続きによって、損金算入の額が異なります。

①「受配者指定寄付金」としてのご寄付　→ 寄付金全額を損金算入できます。
②「特定公益増進法人に対する寄付金」としてのご寄付　→ 寄付金の一定限度額まで損金算入できます。

資料請求・お問い合わせの方は、事務局企画広報室（TEL:0422-52-2211）までお願いいたします。

募集などのお知らせ

幼稚園

【健常児対象】　自閉症児に関しては、武蔵野東第二幼稚園へお問い合わせください

第1回園児募集説明会	10月　7日（土）9時30分～10時30分	第二幼稚園にて
第2回園児募集説明会	10月　7日（土）11時～12時	第二幼稚園にて
第3回園児募集説明会	10月 11日（水）14時～15時	第二幼稚園にて
願書受付	11月　1日（水）インターネット出願	
入園面接	11月　1日（水）武蔵野東第二幼稚園にて	

＊いずれも幼稚園Webページよりお申込みください
＊その他、詳細や未就園児対象行事については幼稚園Webページをご覧ください

小学校

【健常児対象】　自閉症児に関しては、お問い合わせください

第3回入試説明会	10月 13日(金) 10時～12時	Web申し込み
第2回土曜親子見学会	10月 14日(土) 10時～11時30分	Web申し込み
わくわくスクール	12月 16日(土) 10時～11時45分	Web申し込み（年中児対象）
入学試験 第1回	11月　2日(木)、3日(金)よりいずれかを選択	
入学試験 第2回	11月 18日(土)	

＊いずれも小学校Webページよりお申込みください

中学校

【健常児対象】　自閉症児に関しては、お問い合わせください

学校説明会(保護者対象)	10月14日(土)、11月18日(土)、12月2日(土)、9日(土)、1月6日(土)
オープンスクール(外部小学5～6年生対象)	10月14日(土)、11月18日(土)
入試対策講座	12月　2日(土)、9日(土)、1月6日(土)

＊すべてWebページにて事前の申し込みが必要です
＊2024年度入試要項はWebページに掲載しています

高等専修学校

総合キャリア学科(絵画,陶芸,体育,調理・製菓,ファッション,情報ビジネスの専門6コースから、半期ごとに1コースを選択)

学校説明会 第1回：10月14日(土) 9時～10時30分
　　第2回：11月　4日(土) 9時～10時30分

1日体験入学(中学校3年生対象)　10月28日（土）9時～、11月25日（土）9時～、
12月2日（土）13時30分～、12月23日（土）9時～

紫峰祭（学園祭）　11月11日（土）

＊申し込み等詳細については、Webページでご確認ください

教育センター

下記ご希望の方は、教育センターへお問い合わせください（TEL0422-53-8585）

療育プログラム　※随時募集していますので、ご連絡ください

季節特別プログラム（サマープログラムは終了しています）
ウィンタープログラム　対象：年中児～中学生　実施日：12月26日～12月28日（3日間）
スプリングプログラム　対象：年中児～小4年　実施日：3月25日～ 3月29日（3月27日を除く4日間）

保護者・支援者向けセミナー　①10月17日　②2月　8日
教員見学説明会　11月　4日